

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 宗教法人 妙蓮寺

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		閉眼供養をして役目を終えた墓石は専門業者に依頼して適切に措置するように依頼している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		エネルギー使用量を請求書をもて把握している。太陽熱温水器の導入によりエネルギー消費削減に取り組んでいる。本堂照明を8割LED化。ハイブリッド車への推進。今後もエネルギー使用削減に取り組むよう努力している。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		使用エネルギーの明細を基にco2排出量を把握している。省エネ機器の導入や使用頻度の高い室内は、どうしても空調利用時間が増えCO2排出量増加につながるのでアルゴンガスが充填された複層ガラスに変えたり、燃費の良い車に変えるなど排出抑制に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		簡易包装で紙や袋の使用削減に努めている。境内地に天然記念物妙蓮寺の大楠があり観光で来られる方がいらっしゃるのと楠木や付近の緑化維持に努めている。時期になると来る鳥の生息・生育の創出の一助になればと配慮して保全している。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		一部再生用紙の利用とペーパーレス化を推進してコピー用紙の裏紙や配布物の余白をカットした物は捨てずに年間貯めて置いて年末に片くろみのメモ台紙を作成して再利用に取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		シャワーやホースに節水器具を取付て使用量を削減し、汚水の処理は適切に実施している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		再生用紙など環境に配慮した製品や機器の購入を検討してグリーン購入を推進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		御宝前にお供え頂いた大切な野菜や食品、菓子などは食品ロスのないように取り組んでいる。	1	2					6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		県指定の天然記念物妙蓮寺の大楠をはじめ境内地にある樹木の保全、管理に取り組んでいる。ここ数年の間に河津桜や枝垂れ梅、紅葉、羅漢真樹、榊、ゴールドクレストを植樹した。仏花で知られる蓮は希望により種や株を分けてお配りしている。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			プラスチックゴミの分別を徹底し、可燃性とプラマークの付いたプラスチックのゴミを分け、参拝者にも分別をお願いしている。												12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			Co2排出量を抑える為にハイブリッド車を導入している。									9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

